

2024年8月26日

プラスオートメーション株式会社

報道各位

ロボティクス自動倉庫「AirRob」と搬送ロボット2機種を同時ローンチ

物流ロボティクスサービス「RaaS」(Robotics as a Service)を展開するプラスオートメーション株式会社(本社所在地:東京都江東区、代表取締役:山田 章吾、以下「+A」)は、①高スループット・高密度保管・自由なレイアウトを同時に実現する自動倉庫「AirRob(エアロボ)」②T11型パレット対応の搬送ロボット「LUC-L1500V」③台車を搬送可能な「JUC-L600R」の3つの新ソリューションをローンチしました。

これにより+Aでは、2019年の創業以来、5,000台以上の導入実績を誇る仕分けロボット「t-Sort」にこれらの新ソリューションを加え、倉庫内の入荷から出荷までの自動化におけるトータルソリューションの提供が可能になりました。

特に「AirRob」は、入出庫の多いオペレーション(日用品・アパレル・製造部品)に最適で、チルド帯にも対応可能です。

なお、これらの実機展示とデモンストレーションを、国際物流総合展2024の+Aブース(東:6-503)で行います。ぜひご来場の上、当社ブースにお立ち寄りください。

動画: <https://youtu.be/MgPkJ11knjg>



+Aは、引き続きより多くのお客様の現場課題を解決できるよう、関わるすべての皆さまと共に多様なサービスを創ってまいります。

●「AirRob」の特長

「AirRob」は、従来の自動倉庫と比較しレイアウトの自由度が高い保管ソリューションです。倉庫のフロアの形状や天井の高さに合わせた設計が可能で、防火区画を跨ぐことも可能。ラック間のクリアランスやステーション設置スペースが小さく、倉庫スペースをフル活用することができます。600 トート/時間/ステーションのピッキングを実現します。

Web : <https://plus-automation.com/robot-service/airrob/>

●「LUC-L1500V」の特長

「LUC-L1500V」は、倉庫や工場内のパレット搬送を無人化するためのリフトアップ型 AMR です。可搬重量 1500kg で、ハンドリフトを使用する倉庫現場や T11 型パレットを使用する工場内で活用できます。「3D ビジョンセンシング技術 LX-MRDVS®」搭載で、周囲の環境変化に影響されない天井も認識する 360°立体での環境認識により、安定した位置決めと障害物検知を行います。

Web : <https://plus-automation.com/robot-service/luc-l1500v/>



●「JUC-L600R」の特長

「JUC-L600R」は、倉庫内や工場内の工程間搬送などさまざまなシーンで利用可能な、可搬重量 600kg のジャッキアップ型 AMR です。「3D ビジュアル障害回避システム LX-MRDVS®」を搭載し、優れた安全性を確保しています。

Web : <https://plus-automation.com/robot-service/juc-l600r/>



<プラスオートメーション株式会社について <https://plus-automation.com>>

+Automation は、テクノロジーと物流を融合させ、物流現場にさまざまな"+A"を届けるために生まれた会社です。

"+A"には、業務の効率化だけでなく、その先にあるやり甲斐や、よろこびなどの"+α"も込めています。

+A は「倉庫の自動化をもっと身近に、簡単に。」をサービスコンセプトに、サブスクリプション型の物流 RaaS (Robotics as a Service) を提供するリーディングカンパニーです。あらゆるテクノロジーを活用し、これまでになかったサービスを物流に携わるすべての人と共に創っていきます。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション

担当：横田

問い合わせ先：https://hubs.ly/Q01_B2S70

